

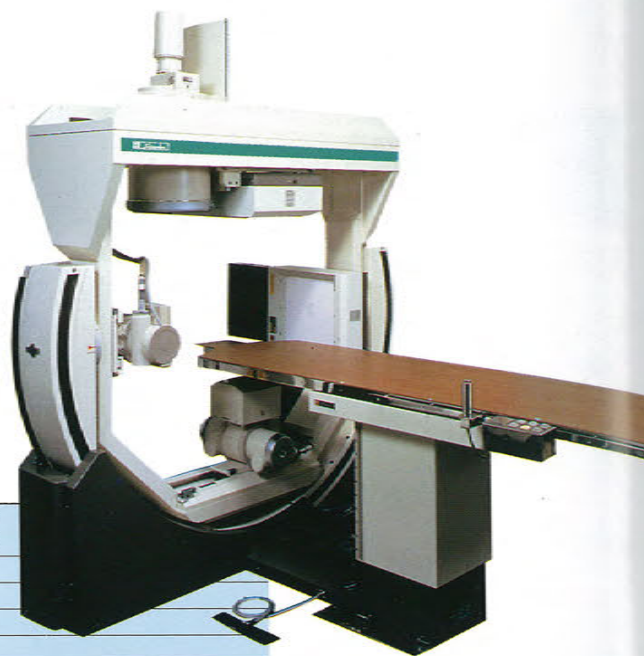
ER-100A

パンジオマックス II

- 正面拡大・側面拡大ステレオパイプレン撮影がルーチンで行えます。
- 脳血管撮影に有効な特長を持っています。
- システムがコンパクトです。

診断部位

- 脳血管
- 腹部血管
- 下肢血管



ER-100A (検診台含む)

正面系	直接撮影	可能な術式	拡大撮影, 拡大ステレオ撮影, 密着撮影		
		焦点-フィルム間距離	1000mm		
		焦点-側面系の中心軸間距離	500mm		
		拡大率	1.18~2.63		
	透視・撮影	撮影間隔	最大4枚/s		
		焦点-IA入射面間距離	695~1015mm		
		IA上下動ストローク	320mm, 20mm/s		
		透視・撮影の切換え ストローク	9インチ	11インチ	12インチ
			423mm	433mm	438mm
		透視・撮影中心軸の移動	30mm/s		
			9インチ	11インチ	12インチ
			88mm	55mm	50mm
			10mm/s		
側面系		可能な術式	拡大ステレオ撮影, 拡大撮影, 密着撮影		
		焦点-フィルム間距離	1000mm		
		焦点-正面系の中心軸間距離	500~588mm (9インチL.A. 使用時)		
		拡大率	側面撮影の時1.3~2.3 正側2方向撮影の時1.7~2.0		
		X線管とフィルムチェンジャの被検者長手方向への移動	±50mm 10mm/s		
		撮影間隔	最大3枚/s		
透視・撮影系の傾斜動		被検者の体軸回りの回転	45°/90°	7°/s	
		被検者の体軸方向への回転	30°/30°	4°/s	